

# 生物多様性セミナー第4回

## いのちを育むサンゴの危機

2019.11.13(水)

18:30-20:30

(受付開始：18:00)

文京区シビックセンター4Fホール

東京メトロ後楽園駅 丸ノ内線・南北線 徒歩1分

都営地下鉄春日駅 三田線・大江戸線 徒歩1分

私たちは、かつてない生物多様性の危機に直面しています。

生物種の多くが人間活動により脅かされ、およそ100万種が今後数十年のうちに絶滅する恐れがあるとされています。なかでも海の生態系で重要な役割を果たすサンゴは危機的状況に置かれており、このままの経済活動が続けば2050年までに地球温暖化や海洋酸性化の影響により95%以上のサンゴ礁が破壊されると予測されています。

今回のセミナーでは危機に瀕するサンゴの重要性、私たちにできることについて考えます。

ゲスト：大久保奈弥さん

理学博士（東京工業大学大学院生命理工学研究科）。同大学院産学官連携研究員（タンパク3000）、日本学術振興会特別研究員PD（京都大学およびAustralian National University）、慶応義塾大学自然科学研究教育センター特任助教を経て、東京経済大学経済学部生物学准教授。主な研究テーマは、海洋生物の保全、サンゴの発生・組織。小学生の頃から水棲生物の飼育と繁殖を行うアクアリストでもある。

お申込み：以下ウェブサイトより  
<http://www.foejapan.org/forest/biodiversity/191113.html>

参加費：500円（学生・FoE Japan会員は無料）

主催・お問合せ：国際環境NGO FoE Japan  
TEL: 03-6909-5983 / [info@foejapan.org](mailto:info@foejapan.org)

